

# 心ふれあい SA 吹田通信 第 98 号

発行 SA 吹田事務局 〒564-0032 吹田市内本町 3 丁目 3 番 3 3 号 TEL 06-6382-1872  
 ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/index.htm>

## 高齢者大学校三期生とのワークショップ開催

金馬弘昌(20 期)

7 月 4 日 (月) 本年度初の高大三期生との交流研修会が、市民会館で開かれました。

高大との研修会は今回で 3 年目。従来は年二回の開催でしたが本年は今回限り。また在籍学生数の関係で、今回は SA 吹田、SA とよなかの合同開催となりました。なお吹田在住生は 5 名、豊中は 2 名です。因みに昨年度吹田は 10 名でした。

連協・和佐理事長も出席され、「本席、日常活動の現場ではないが、今日のイメージを掴んでもらい、今後の学習発表等で検討されたい。これを機会に各活動をも研修され、自分に合う活動で終了後は地域に新しい風を期待したい。」との挨拶がありました。次いで高大生より挨拶があり多少本音も聞かせて頂きました。大阪を知るため入学したが、終了後は地域に役

立ちたい。おもちゃを中心に広く勉強ができて感謝しています。この気持ちを地域の方々にお返したい、との有難い言葉をいただきました。今は子どもたちと一緒に、ワクワク気分、また“おもちゃの良いオバアチャン”が目標、それ以外の難しい言葉では不安ですが頑張りますとの本音も聞かせて頂き SA 吹田に若々しい活力が期待できる雰囲気でした。

次いで吹田、とよなか両 SA より、パワーポイントでの活動説明がありました。両 SA とも設立は平成元年ですが、活動内容などは多少独自性があります。特に質疑も無かったので、全員歌体操で気持ちの交流を深め閉会としました。

また機会があれば是非三期生と交流をしたいものです。



## 福祉教育について

吹田市社会福祉協議会では、吹田市内の小中学校からの依頼を受け、吹田市ボランティアセンターに登録されているボランティアグループや個人ボランティア、地区福祉委員会にご協力いただき、アイマスク体験や車いす体験、高齢者擬似体験や視覚・聴覚障がい者や肢体不自由者のお話をさせていただいています。平成 22 年度実績は、吹田市内 16 小学校、6 中学校、1 児童センター、のべ 4877 名の生徒に対し、のべ 281 名のボランティアとともに福祉教育の授業に協力させていただきました。いきいきネット SA 吹田のボランティア様にはいつもアイマスク体験や車いす体験、高齢者擬似体験にご協力いただき、学校での活動を続けていただいています。

社会福祉協議会

悪いことは悪い、良いことは良いと褒め、自分の子どもに接するように、生徒たちに接していただいています。これからも生徒の思いやりの気持ちを育てるこの授業にご協力をお願いいたします。



## 車椅子体験

7 月 8 日（金）SA 吹田役員会の後、午後から真夏のような日差しの中、吹田第一中学校へ高齢者福祉体験の二日目として、車いす体験のお手伝いに参加しました。対象は一年生 6 クラスを半分に分け、3 クラスずつで行いました。

体育館にはすでに先生方が障害物の設置や、段差をみたてたマットを用意していただいております。生徒たちが入ってきました。服装はマチマチで制服のスカートの女子が多かったので、社協の方は少々戸惑い、体操服でとお願いしていたのに・・・とつぶやいておられました。最初に車いすの説明を社協の方が丁寧にされ

竹田まゆみ（高大 1 期）

ましたが、3 クラスの人数で全員に行きとどいたかな？と不安に感じましたが、やはり細かいところでは、周知できていませんでした。車いす体験が始まると、特に車いすの座席を開ける事が殆どの生徒が知らなくて、あわてて注意するのですが、一人だけ間に合わず指を挟んでしまいました。また動き始める時などの声かけが出来ていない生徒が多く、照れるのか聞こえないくらい小さな声しか出さない生徒も多かったため“お年寄りには耳が遠い人もいますからね”と注意をしておきました。

おおむねまじめに体験したようですが、仲間同士での体験学習なので、なかにはふざけてスピードを出したり、人数が多いので、長い待ち時間に、だらけてしまうのも問題があり、やはり 1 時限で 3 クラスは時間的に無理があるように感じました。もう少しきめ細かく対応したかったと思いました。私自身も車いす体験をさせてもらってから、父親の車いすを介助する時に大変役立ったように、中学生の生徒さんも若い時に体験できたのは意味深いと思います。



## 震災ボランティア(その 2)

今回の東日本大震災には日本中の誰もが何か役に立ちたいと願っております。私もとにかく「現地でどんなことでもいいからお役に立ちたい」とそんな気持ちが現地に向かわせました。南三陸町、気仙沼市、陸前高田市、大船渡市に約一月間弱滞在しました。その間、私も色々なボランティア活動をしました。特筆すべきは手作りおもちゃボランティアができたことです。行く前はおもちゃなどやっていいのだろうか一抹の不安がありました。打診してみると大歓迎なのです。いつも盛況で子供たちの歓声が絶えませんでした。

さて、この未曾有の大震災に対しての震災ボランティアは少なくとも 10 年間は必要だろう



## アイマスク体験

7 月 7 日、1 年生 6 クラスを対象にアイマスク体験を行いました。2 人一組のペアを組み、一人が目隠し、もう一人がヘルパー役。白杖を突きながら慎重に階段を降りる女子生徒、タッタッと元気よく降りてくる男子生徒など様々でしたが、廊下を歩いて階段を上るコースで一回りするとペアが交代で 1 年生全生徒がブラインドウォークを体験しました。SA スタッフは生徒が転倒したり、怪我をしないように階段の上や下で見守っていました。

学校側の取組みとしては、アイマスク、車イス体験は福祉教育の一環でこれから福祉施設も見学する予定だそうです。これらの体験を通して「優しく、思いやりの心を育てていきたい」

平成 23 年 7 月 15 日 笹原 義正 (高大 1 期)

と云われております。根こそぎ町全体が壊滅され津波にあった土地には住めないのですから高台に新しく町を創らねばならず、そこにライフラインだけでなく産業やコミュニティをも構築しなければならなのです。瓦礫やヘドロ処理といった除去作業



はこれからは重機がやることとなります。震災ボランティアのニーズも時々変わっていきます。これからは復興やコミュニティづくり等にシフトすることでしょう。わたし達も何らかの形で貢献したいものですね。できることから始めてみませんか。なにも現地に行くことが全てではありません。例えば、写真洗浄作業は大阪でもできるのです。汚れた写真を気仙沼から送って貰いこちらで洗って送り返すのです。復興の一口オーナーになるのもいいですね。これから何が出来るか…まずはみんなと一緒に話し合うことから始めませんか。

於：吹田市立第一中学校 田原 美佐穂 (19 期)

と先生の言葉でした。体験後に生徒に感想を聞いてみました。“本当に見えないのは怖いなあとと思った”“ヘルパー役も大変だった”“もう一度体験したい”“白杖の人が困っていたら一寸恥ずかしいけれど声をかけようと思う”“今まで目の見えない事がどんなに大変かが分かっていなかった”などしっかりした口調で語ってくれました。私は中学の生徒にこの体験を活かし、困っている白杖の人を見かけたら声をかけて欲しいと思います。



## おもちゃづくりで 元気を出そう!

金馬 弘昌 (20 期)

7 月 3 日 (日) 朝日町・カフェたんぽぽで、東日本大震災で市内へ移住されている 10 所帯 21 人の方の親睦会が開かれました。ボランティア・グループ「吹田市復興支援市民会議」の一員として、SA 吹田も参加しました。子供達には少しでも元気を取り戻して貰おうと、八木さん、小北さん指導でおもちゃ作りを楽しんで頂きました。子供たちは災害に負けず大いに元気です。

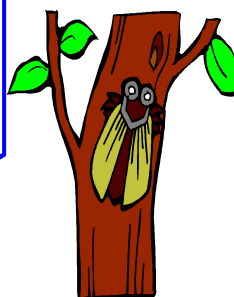


### SA 吹田 活動予定

SA 吹田全般	時間	内容	担当	場所
8 月 12 日 (金)	10:00~12:00	SA 吹田役員会	総務	メイシアター 3 階第一会議室
8 月 25 日 (木)	13:30~15:30	おもちゃ部会	笹原義正	市民協働学習センター
8 月 29 日 (月)	10:00~12:00	印刷・ブロック長部会	広報・ブロック	亥の子谷コミセン
8 月休会		歌体操部会		
おもちゃづくり	時間	内容	担当	場所
8 月 13 日 (土)	11:00~15:30	夏休みおもちゃカーニバル	小川忠夫	夢つながり未来館
8 月 18 日 (木)	10:00~15:30	手作りおもちゃ	八木秀雄	市立博物館
8 月 21 日 (日)	10:00~15:30	手作りおもちゃ	小川忠夫	亥の子谷コミセン
高齢者ケア	時間	内容	担当	場所
休 会		歌体操		グループホーム「たんぽぽ」
8 月 19 日 (金)	14:00~15:00	歌体操	加藤昌子	弘済院第 2 特養
8 月 24 日 (水)	14:00~15:00	歌体操	船田弘子	スローライフ千里
市民塾関係	時間	内容	担当	場所
8 月 2 日 (金)	10:00~12:00	歌体操	加藤昌子	市民会館 5 階大会議室
8 月 16 日 (火)		休 会		

#### SA 吹田の皆様へ

ご近所の子供達や知り合いの方へ 8 月 13 日の『夏休み・おもちゃカーニバル』に遊びに来てくださるよう呼びかけをお願いします。  
おもちゃ部会 笹原義正



#### 編集後記

猛暑と節電の 8 月がやって来ましたが暑さ対策は万全ですか？  
十分な水分補給やクールビズまた色々な暑さ対策グッズが売られていますので、これからの暑い毎日を出来るだけ快適な方法でお過ごしください。  
川端